

鉄道ピアリー

1960年3月号 Vol. 10 No. 3

[近畿日本鉄道特集号]



原色版 新ピスタ・カー 近畿車輛提供
表紙 「大和川橋梁上の新ピスタ・カー」 近畿日鉄提供
付録 近畿日本鉄道線路図・同時刻表 近畿日鉄提供

グラフ

新ピスタカー新鋤斐川橋梁を渡る	近畿日鉄提供	7
最近のヨーロッパの電気機関車	木村敬提供	8
近鉄名古屋線の軌間拡幅工事	近畿日鉄提供	10
嘗つての南大阪線の花形	高橋 弘	31
古きを温ねて<近畿日本鉄道車両集>[2]	高田隆雄・藤井秀一・宮松金次郎	32
名古屋線<近畿日本鉄道車両集>[3]	榎原淳五・酒井賢三・水野照也・加藤弥寿雄・高松吉太郎	34
大和路を行く	近畿日鉄提供	36
奈良線<近畿日本鉄道車両集>[4]	高松吉太郎・加藤弥寿雄	38
南大阪線<近畿日本鉄道車両集>[5]	高松吉太郎・榎原淳五・加藤弥寿雄・吉居靖夫・小川繁治郎	40
支線区<近畿日本鉄道車両集>[6]	宮松金次郎・鹿島雅美・水野照也・榎原淳五	42
わだいのくるま...(67) D51からD61形機関車誕生	篠田陽平	63
トピック	雪と闘う飯山線・こだま12連で活躍・臨時急行すばる号・153系8連でひでの銀嶺号・ディーゼル特急用キハ60完成・工事進む国電根岸線・磐団丸ノ内線延長工事完成近し・カニ381号活躍<近鉄名古屋線拡張工事特報><近鉄名古屋線開通特報>	64
わだいのくるま...(68) 国鉄幹線の新威力・EF60形電気機関車	鈴木靖人	66

記事

今月の話題「国鉄幹線に新威力 EF 60」	3	
東海道新幹線の想定ダイヤ	大石 寿雄	4
東北線白河一福島間電化完成	川辺 律夫	11
近鉄新ピスタ・カー	片山 忠夫	12
広軌化工事はこのように行なわれた	前田 哲夫	17
新 VISTA-CAR 試乗記	野村 董	22
宇治山田急行1101レに乗って	岡田 晋一	27
鉄道の話題		30
近畿日本鉄道[3] 私鉄車両めぐり(38)	赤尾 公之	43
近鉄忘れられたローカル線	鹿島 雅美	50
有史以前の蒸気機関車[3]	小熊 米雄	55
質問に答える		59
読者短信		61
車両の動き・東京の駅名をたずねて[7]		67
TTK だより、後部車から		68

今月の話題

国鉄幹線に新威力EF60

山陽線電化に当り貨物専用直流電気機関車の新型として、EF 60 形 2 両が完成した(写真は話題の車参照)

EF 60 形の出現には今月の話題として取上げるに足る重要な意義がある。すなわち、山陽線電化用の旅客機関車は東海道線の電車化で浮いてくる EF58 形を転用することができるが、貨物機関車は 10% こう配、1,200 トンけん引のためには従来の EF 15 形では能力不足であり、さりとて EH10 形ならば能力は充分であるが、2 車体連結構造というハンデがあるばかりでなく、最近の技術の進歩から見ればすでに過去のものとなりつつあり、最初の全動軸マンモス機関車としての功績は認めるが今日そのままの姿で増備するほどの魅力はなくなった。一方、33年度から製作をはじめた ED 60・61 形は従来の直流機の通念にとらわれず新しい技術を大胆に取り入れたことが成功したので、これをそのまま F 形にして現われたのが EF 60 形である。

構造は ED 60・61 形と部品を共通にしたところがミソであるが、軸配置を B-B-B とし、4 台電動機を 6 台電動機としたので出力は 8 台電動機の EH10 の 2,500kW に対し 2,400 kW とせまり、10% のつり合状態は最弱界磁で EH10 の 59 キロに対して 61 キロと優位にあることが特筆される。

山陽線全電化の暁は鶴操から幡操まで 1,097 キロをロングランして、交直両用 EF 30 にリレーされることになろう。

表紙「大和川橋梁上の新ピスタカー」

近畿日本鉄道提供

リンホフ テヒニカ 6×9 フジ SS

フィルム テッサ F 3.5